生活福祉委員会資料
令和３年９月１０日
区民生活部戸籍住民課

住民票コード通知票の誤送付について

１　事案概要

住民票コードは、住民登録されている住民すべてに付番されるものである。住民票コードが付番されていない国外からの転入や出生等の届出があった場合には、新たに付番をし、本人宛に「住民票コード通知票」を送付することで当該コードを通知しているところである。

このたび、住民票コード通知票を別人に誤送付する事故が発生した。

２　住民票コード通知票に記載された個人情報

氏名・生年月日・性別・住所・住民票コード

３　経過

令和３年９月６日に自分の住民票コード通知票以外に他人の住民票コード通知票が同封されているとの通報があった。これを受け早速原因を調査した結果、令和３年８月に新たに付番した二人の住民票コード通知票を本来別々の封筒に封入するところ、誤って片方に同封してしまったことによる、誤送付であることが判明した。

誤送付した住民票コード通知票については、至急、回収を進めている。また、誤送付された方には誤送付となった経緯について説明の上謝罪をした。

４　原因

住民票コード通知票担当者が、通知票を封入封緘作業する際に、確認を怠り、別の封筒に封入封緘してしまったことが原因である。

５　再発防止策

あらためて職員が個人情報の重要性について再認識することを徹底していくとともに、一覧表との照合等、複数の観点からの確認など作業手順の見直しや、これまで職員一人で行っていた封入封緘作業について複数人で確認することにより確実な再発防止に努める。

６　今後の予定

令和３年９月１０日　ホームページに掲載

以　　上